

2014年10月8日

生活協同組合連合会コープネット事業連合

組合員・役職員が千葉県の産地を訪問し、生産者と交流 「ちば 産地視察・交流<<産地の想いをつなぐ>>」を実施

10月21日、22日の2日間、生産者との交流を通じて「生産」「消費」について学びます

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）は、10月21日（火）、22日（水）の2日間、コープネットグループの組合員と役職員による「産地視察・交流<<産地の想いをつなぐ>>」を、千葉県で実施します。

産地視察・交流は、“食料の生い立ちを知ること”“産地・生産者の想いを受けとること”そして、消費者・販売者の立場から意見・要望を伝え、フードチェーン（生産から消費まで）全体で「生産」「消費」について知識と理解を広げることが目的に、全国の主要な産地を対象に2009年から実施しています。

本年度のコープネット主催の産地視察・交流企画は、コープネット事業エリア内の主要産地に着目し、地元産直産地の視察・交流を計画しております（各会員生協が主催する地元産地の産地交流は随時行われています）。



本年5月に実施した茨城県での産地視察交流。にんじんやブロッコリーの収穫を体験

今回実施する『ちば 産地視察・交流<<産地の想いをつなぐ>>』では、JA 東葛ふたば（本店・柏市）、多古町旬の味産直センター（香取郡多古町）を訪問し、野菜の収穫作業や袋詰め作業を体験します。また、生産者との交流会も開き、産地の特徴や生産者の苦労などについての理解も深める予定となっております。

コープネットグループでは、今後とも組合員と役職員の産地視察、生産者との交流を通して、全国の産地とより強固なパートナーシップの確立を目指してまいります。

『ちば 産地視察・交流<<産地の想いをつなぐ>>』の概要につきましては、次頁をご参照ください。

＜生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要＞

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13
- 【理事長】 赤松 光（あかまつ ひかる）
- 【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた
- 【総事業高】 4,930億円（会員生協事業高計）※2012年度
- 【組合員数】 430万人（会員生協組合員計）※2014年9月20日現在
- 【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>

－ 「ちば 産地視察・交流〈産地の想いをつなぐ〉」 概要 －

●日程および視察・交流内容

日付	時間	内容
10月21日(火)	11:00~12:30	JA 東葛ふたばにて大根収穫作業・出荷作業体験
	13:00~16:30	コープネット柏青果集品センターにて農産物の袋詰め作業体験
	19:00~21:00	生産者との交流会
10月22日(水)	10:00~13:30	多古町旬の味産直センターにて農産物の収穫・袋詰め体験、精米場の視察など

●参加者

コープみらい 田井理事長、組合員（理事他）、店舗職員、コープデリ宅配職員 など24名

●主要産地視察・交流の目的

- (1) 組合員・生産者とともに「生産」「消費」について知識と理解をひろげ、生産者・加工者・コープ・組合員が一体となって、「産直」の取り組みを推進します。
- (2) フードチェーン（生産から消費まで）をより確固たるものにするために、組合員の産地視察、生産者との交流など、信頼の輪を広げる取り組みを進めます。
- (3) 理事長を団長とし会員生協組合員理事、会員生協職員を中心とした全国主要産地視察・交流に取り組みます。
- (4) 参加者は、視察・交流を通して産地の特徴や生活者の苦労などについて理解を深め、そのことをより多くの組合員・職員にひろげます。あわせて「ハピ・デリ！」紙面、組合員広報誌等で産地視察・交流内容を紹介します。
- (5) 産地視察・交流を含め、多面的かつ総合的な取り組みを通して、全国の主要産地との「より強固なパートナーシップ」の確立を目指します。

－ 産地視察先 概要 －

・JA 東葛ふたば

JA 東葛ふたばは、千葉県柏市に本所を置く農業組合です。柏市の土農業協同組合、富勢農業協同組合、我孫子市の我孫子市農業組合、東葛飾郡沼南町（現・柏市）の風早農業協同組合、手賀農業協同組合の5つの農業組合が合併して2002年に発足しました。

・多古町旬の味産直センター

千葉県北東部に広がる北総台地の中心に位置する多古町の農産物産直センターです。農家を活性化させることで安心・安全かつ美味しい農産物を届けること、また、国産農産物を守ることに貢献したいという思いで1987年に発足しました。収穫後の袋詰め作業を担ったり、独自の有機配合肥料を作り農家へ配布したりと、生産者のサポートを実施し、生産者と一体となった仕組みを進めております。

・コープネット柏青果集品センター

産地から届いた農産物を選別、加工・包装して、組合員の注文に応じて宅配用のコンテナにセットする、コープネットの農産物専用の物流センターです。確かな品質の商品をお届けするため、温度管理を徹底し、傷みがないかなど一つ一つ検品して出荷しています。